



絶望的という語はこのためにあるようなDフェースを正面に見つめB沢上部の雪溪を登りつめれば、戦火に荒れたビルの谷間のような所に来る。「なにを」というファイトと気のめいるような淋しさが去来する。雪溪から岩に移り⑨⑩“逆くの字”の上半部つまり北壁の登攀にかかる。松高カミンの左の、角柱のような岩を目標に、もろい急な斜面を登って行く⑫⑬⑭。この辺は三峰リッジからはすごく見えるはずだから、三峰撮影組は活躍しているだろう⑪⑮。



←四峰頂上から見た東壁



